

平成30年度中小企業支援担当者等研修（専門）

No.18-67 事業承継支援の進め方

研修のねらい	事業承継を支援する上で必要とされる基本的な知識や事業承継税制、実務上のプロセスやポイントのほか、支援者としての役割等について、事例や演習を交えて学びます。また、事業の承継か廃止かの方向性を見極める観点や廃止の場合の留意点についても触れながら、事例を基に事業承継計画書を作成します。	研修期間： 平成30年10月22日(月) ～ 平成30年10月24日(水)
		研修時間： 20時間

カリキュラム

月日	時間	使用教室	科目	講師	内容
10 / 22 (月)	9:40～10:00	多目的 教室	開講式・オリエンテーション	当機構職員 日本マンパワー	
	10:00～10:00		事業承継の現状と課題	中部経済産業局 産業部 中小企業課長 鶴巻正美	中小企業の事業承継を取り巻く現状と公的支援施策のあり方について学びます。
	11:00～12:00 13:00～17:00		事業承継に向けた「5つのステップ」と支援のポイント	独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 事業承継コーディネーター 松本 久敏	中小企業の円滑な事業承継を支援する者としての心構えと、現状把握及び課題形成の知識・スキルについてグループワークなどを通じて習得します。 ・事業承継ガイドライン改定の背景とポイント ・事業承継支援者の心構えと事業承継に向けた「5つのステップ」 ・ステップ1の理解（事業承継に向けた準備の必要性の認識）と支援スキルの習得 ・ステップ2の理解（経営状況・経営課題等の把握）と支援スキルの習得 ・個人事業主の事業承継
	17:00～18:00		中小企業のM&A	名古屋商工会議所 愛知県事業引継ぎ支援センター 総括責任者補佐 伊藤 裕史	事業承継の1つの手段として、M&Aについて事例を交えながら特長や支援のポイントを学びます。
10 / 23 (火)	9:30～11:30		経営権と事業用資産の集中	独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 事業承継コーディネーター 木下 貴子	事業承継の課題のひとつである経営権（株式）と事業用資産の円滑な承継のための知識を得て、事例を通じて法務課題対応スキルを習得します。 ・経営権及び事業用資産の承継方法 ・事前準備の必要性と起こりうる問題への対策 ・遺言による対策 ・民法特例による対策・会社法を活用した対策 ・失敗事例紹介など

10/22(月) 18:15～19:45 【受講者交流会】  
受講者相互の情報交換と交流を深めていただく懇親会です。

	11:30~12:30 13:30~16:00		事業承継に伴う税負担と対策	独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 事業承継コーディネーター 山本 晃裕	事業承継に関連する税制の基本的な理解と全体像を把握します。また、各種税制における節税のための制度や贈与税・相続税の納税猶予制度について紹介するとともに、個別相談対応スキルを学びます。さらに、事業承継の際に採用すべき株価の考え方についても学びます。 ・事業承継税制の概要、事業承継税制への対応 ・事業承継形態別の株価の理解など
	16:00~17:30			独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 事業承継コーディネーター 木下 貴子	円滑な廃業のための判断のポイントや支援の方法を学びます。 ・廃業支援の必要性 ・廃業判断と廃業支援のポイント ・円滑な廃業の成功事例紹介 ・負債の整理・経営者保証ガイドラインなど
10 / 24 (水)	9:00~12:00 13:00~16:00		事業承継計画作成支援（事例演習）	独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 事業承継コーディネーター 水野 輝彦	事業承継事例を基に、現状把握から課題の設定、解決策立案、事業承継計画の作成支援仕法まで演習を交えて学びます。 ・事業承継課題の把握 ・課題解決策の検討 ・事業承継計画の作成 ・発表とフィードバック
	16:10~16:20			閉講式	

※カリキュラムは都合により変更することがあります。